

地域密着型金融推進の 取り組み状況について

平成24年6月



1 . 地域密着型金融推進に関する基本方針	1 ページ
2 . コンサルティング機能の発揮	
(1) 日常的、継続的な関係強化と経営の目標や課題の把握、分析	2 ページ
(2) 最適なソリューションの提案	
創業・新事業融資や地域ファンドの活用	2 ページ
ビジネスマッチング	3 ページ
経営改善支援	4 ページ
事業承継支援	5 ページ
3 . 地域の面的再生に向けた取り組み	6 ~ 7 ページ
4 . 地域や利用者に対する情報発信	7 ページ
5 . 今後の取り組みについて	8 ページ

1. 地域密着型金融推進に関する基本方針

当行は、企業理念である「地域のために お客さまとともに 人を大切に」に基づき、地域との共存共栄を目指し、地域密着型金融の推進に取り組んでおります。

また、第13次中期経営計画「アクティブ・チェンジ」(平成22年4月～平成25年3月)における目指すべき姿として、「**地域を元気にし、お客さまから選ばれ続ける『強い』銀行**」を掲げております。同計画におきまして「地域経済活性化への貢献」を主要な経営課題とし、これまで以上に地域に根ざした取り組みを強化することで、お客さまからの信認を得て成長する銀行を目指してまいります。

こうした「企業理念・中期経営計画における目指すべき姿を実践し、銀行業務を通じた地域社会の活性化を追求する」ことを地域密着型金融推進の基本方針とし、今後もより一層の地域経済の発展に貢献してまいります。

< 企業理念 >

企業理念

地域のために

お客さまとともに

人を大切に

私たちは、「公共的使命」を尊重し、豊かな地域社会の創造に貢献する、健全かつ強い銀行を創ります。

私たちは、「お客さま大事」を尊重し、誠意と英知を育み、真摯かつ魅力あふれる銀行を創ります。

私たちは、「自主性」を尊重し、自信と誇りに満ちた、進取かつ明朗な銀行を創ります。

< 中期経営計画 >

第13次中期経営計画

「アクティブ・チェンジ」

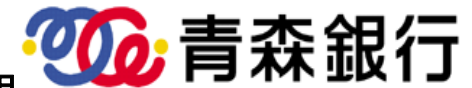
**地域を元気にし、お客さまから
選ばれ続ける『強い』銀行**

地域密着型金融推進に関する基本方針

**企業理念・中期経営計画における目指すべき姿を実践し、
銀行業務を通じた地域社会の活性化を追求します。**

2. コンサルティング機能の発揮

- (1) 日常的、継続的な関係強化と経営の目標や課題の把握・分析
- (2) 最適なソリューションの提案 創業・新事業融資や地域ファンドの活用



(1) 日常的、継続的な関係強化と経営の目標や課題の把握・分析

お客さまと経営課題を共有し解決できる行員の育成を図るため、法人F Aの養成やソリューション研修、審査部門への長期研修制度ならびにインターバル研修を実施し、法人営業や融資全般のスキル強化に取り組んでおります。また、営業店と本部による経営者面談等を通じて業況や課題の共有を図り、経営課題の解決へ向けた取り組みを実施しております。

(2) 最適なソリューションの提案 創業・新事業融資や地域ファンドの活用

「創業・新事業開拓を目指す企業」
「成長段階における更なる飛躍が見込まれる企業」
への取り組み

創業・新事業支援融資や地域ファンドを通じて、「成長可能性を有する企業への出資」や「地場産業の育成支援のための助成」を実施しております。今後も地域における資金供給面での支援はもとより、地域ファンドや助成金を通じた創業・新事業支援を一層強化してまいります。

成長基盤強化を支援するための融資制度の取り扱い

成長分野への積極的な資金供給による企業の成長促進、経済の活性化を目的とし、日本銀行の「成長基盤強化を支援するための資金供給制度」を活用した融資制度です。

平成23年度実績	70件 59億円
累計	137件130億円

創業・新事業支援融資の実績

(平成23年度)

実績	34件 1,232百万円
----	--------------

個人保証・不動産担保に依存しない融資の実績

(平成23年度)

実績	326件 6,284百万円
----	---------------

あおもりクリエイティブファンドの活用

青森県内の中小企業を中心に、大きな成長可能性を有する企業に対する出資等により、新事業創出の支援を行っております。

平成23年度実績	3件110百万円
累計	11社985百万円

あおもり農商工連携ファンド

県内の農商工連携による食品産業の強化を目的とし、新商品開発や販路拡大等の事業を支援しております。

平成23年度実績	12先23百万円
----------	----------

2. コンサルティング機能の発揮

(2) 最適なソリューションの提案 ビジネスマッチング

(2) 最適なソリューションの提案 _____ ビジネスマッチング

「創業・新事業開拓を目指す企業」
「成長段階における更なる飛躍が見込まれる企業」
への取り組み

成長段階における更なる飛躍が見込まれる企業や新事業支援・地場産業の育成への取り組みとして、北東北3行共同ビジネス商談会（Netbix）によるビジネスマッチングや海外進出支援等を推進しております。

また、外部機関との提携による各種ソリューションの提供により、お客さまの様々なニーズに対応できる体制の構築に努めております。

<平成23年度の主な取り組み内容>

ビジネスマッチング機能の強化

平成23年度に実施した個別商談会・ビジネスマッチング等の一覧

23年4月	災害復興支援Netbix食材マッチング
23年7月	「青森の正直」合同展示商談会
23年8月	香港フードエキスポ2011
23年11月	地方銀行フードセレクション2011
23年11月	北東北三行ものづくり企業フォーラムin八戸
24年2月	通信販売等事業者とのビジネスマッチング

海外進出支援

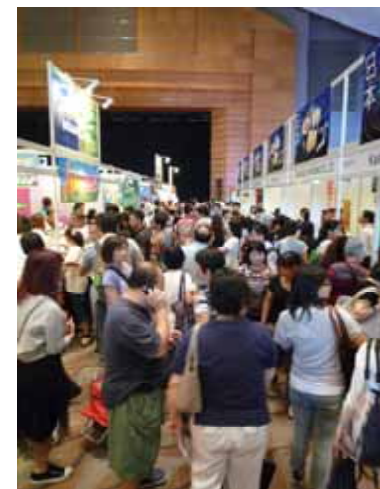
「香港フード・エキスポ2011」への参加
(当行取引先7社が出展)

取引先企業、地元産業の
海外進出支援をサポート

商談件数:150件超

Netbixと香港貿易発展局との
提携

お客さまの香港進出ニーズ
への対応



2. コンサルティング機能の発揮

(2) 最適なソリューションの提案 経営改善支援



(2) 最適なソリューションの提案 経営改善支援

〔「経営改善が必要な企業」への取り組み〕

企業の早期再生と再生持続可能性のある事業再構築に向けた支援強化

当行では外部機関（企業再生支援機構、中小企業再生支援協議会、外部コンサルタントなど）の活用を通して、企業の早期再生と事業再構築に向けた支援強化を行っております。

【再生支援案件】	・企業再生支援機構の活用 3件
	・中小企業再生支援協議会の活用 2件
	・外部コンサル会社の活用 2件

経営改善支援取組先を中心とした重点的な経営改善支援への取り組み

当行では経営改善支援取組先を指定し、審査部内の専担部署である企業支援室を中心に営業店と一体となり、早期段階からの支援体制の構築に取り組んでおります。

平成23年度の債務者区分ランクアップ実績は26先となっております。

<経営改善支援等の取り組み実績> 平成23年4月～平成24年3月

(単位:先数)

	期初債務者数 A	うち 経営改善支援 取組み先	うち再生計画を 策定した先数			経営改善支援 取組み率 = / A	ランクアップ率 = /	再生計画策定率 = /	
			のうち期末に債 務者区分がランク アップした先数	のうち期末に債 務者区分が変化し なかった先	のうち再生計画を 策定した先数				
正常先	6,222	29		9	8	0.47%		27.59%	
要注意先	うちその他要注意先	2,590	179	22	131	119	6.91%	12.29%	66.48%
	うち要管理先	19	6	1	3	3	31.58%	16.67%	50.00%
破綻懸念先	413	33	2	26	22	7.99%	6.06%	66.67%	
実質破綻先	274	13	1	11	9	4.74%	7.69%	69.23%	
破綻先	47					0.00%	0.00%	0.00%	
小計(～の計)	3,343	231	26	171	153	6.91%	11.26%	66.23%	
合計	9,565	260	26	180	161	2.72%	10.00%	61.92%	

2. コンサルティング機能の発揮

(2) 最適なソリューションの提案 事業承継支援

(2) 最適なソリューションの提案 事業承継支援

〔「事業承継が必要な企業」への取り組み〕

当行では、お客さまが抱える課題解決のため、事業承継をはじめとしたコンサルティング営業の強化を図り、事業承継セミナーの開催や外部専門機関と連携したサポート体制の構築など、積極的な営業活動を展開しております。

<平成23年度の主な取り組み内容>

事業承継セミナーの開催

お客さまの経営課題解決ならびにリレーション強化を図るため、外部専門家と連携したセミナーを開催しております。

開催回数	8回(うち県内7回)
参加人数	330名

個別サポートの実施

お客さまに対する事業承継の解決のため、個別提案を通じたリレーションの構築および事業承継対策の実行に向けたサポートを実施しております。

案件提案	68件
対策実行	36件

外部専門機関と連携した各種サポート体制の強化

お客さまのニーズに対応するため、コンサルティング会社との提携による専門的なサポート体制の構築を進めております。

〔事業承継対策セミナー〕



3. 地域の面的再生に向けた取り組み

3. 地域の面的再生に向けた取り組み

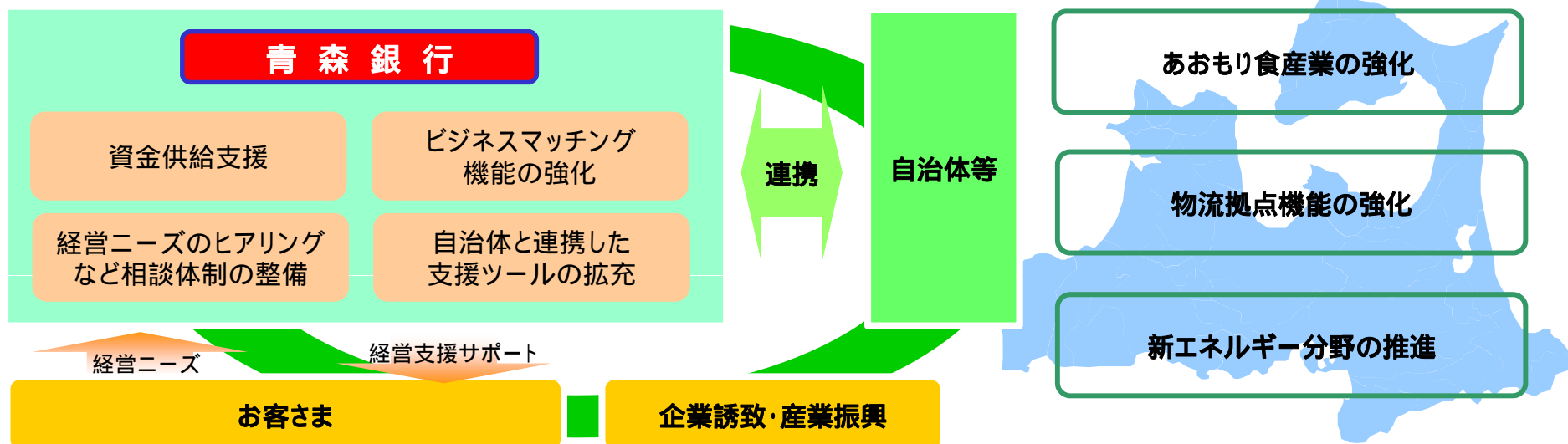
(1) 東日本大震災の復興支援

東日本大震災の復興に向けた取り組みといたしまして、災害復旧融資の取り扱いや復興支援ファンドへの出資等、復興に関する取り組みを実施しております。また、長期的展望に立った地域経済の成長に向け、自治体との連携やお客さまへの各種サポートを進めております。

被災事業者に対する資金供給支援
災害復旧資金実行額 965先/315億円
 (うちニューマネー303億円)

中小企業復興支援ファンドへの出資
 (運営会社:大和企业投資(株))
復興に向けたビジネスマッチング機会の創出
復興・新規設備投資促進セミナーの開催

青森県の成長に向けた取り組み



地域金融機関としての役割を果たし、長期的展望に立った地域経済の成長をめざします

3 . 地域の面的再生に向けた取り組み

4 . 地域や利用者に対する情報発信

3 . 地域の面的再生に向けた取り組み

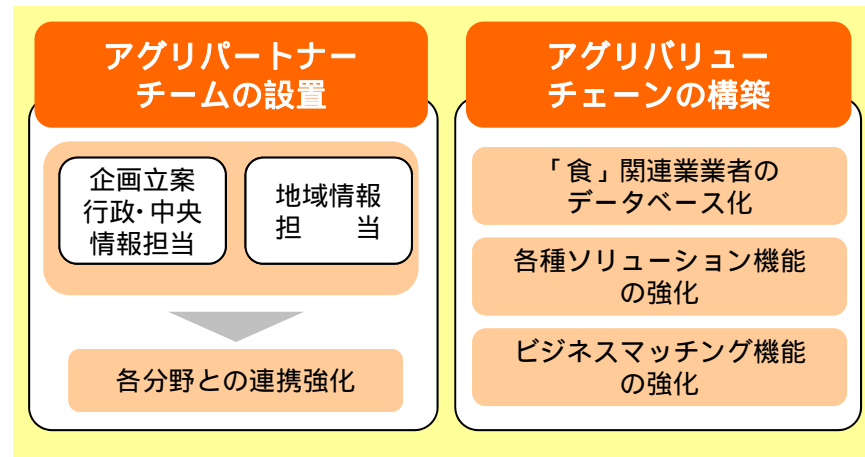
地場産業の育成支援

アグリビジネスの強化

青森県の基幹産業であるアグリビジネスへの支援により、地域内経済の振興を図るため、主要営業店にアグリ関連の担当者を配置しております。
行政との連携、事業者へのビジネスマッチングや情報提供等を通じたサポートを展開しております。

あおぎん農業ローン「アグリパートナー」
(資金用途:農業全般)
青森県農業信用基金協会保証による汎用型融資商品

平成23年度実績	48件222百万円
累計(平成21年10月~)	121件566百万円



4 . 地域や利用者に対する積極的な情報発信

「地域密着型金融の取り組み状況(本資料)」に関しましては、1年間の活動内容についてホームページ上にて開示しております。

地域経済活性化への取り組み状況や地域への支援活動の状況等を記載した「地域貢献に関する情報開示」に関しましても、半期に1回、活動内容についてホームページ上にて開示しております。

また、お客さまへの各種説明会などにおきましても、当行の活動内容等についての説明を行っており、今後も積極的な情報発信に努めてまいります。

5. 今後の取り組みについて (地域密着型金融推進に向けたより一層の取り組み)

当行は第13次中期経営計画「アクティブ・チェンジ」におきまして、「産業育成・企業支援」を基本戦略と位置づけており、今後も地域経済活性化への貢献のため地域密着型金融推進の取り組みを継続してまいります。

さらに、事業再生・経営改善支援の再強化および地場産業の育成支援を重点施策とし、地域経済の活性化に向け「コンサルティング機能の発揮」と「地域の面的再生への取り組み」を実践してまいります。

基本戦略《産業育成・企業支援》

コンサルティング機能の発揮

【お客さまとの経営課題の共有】

課題の認識や共有に向けた営業店・本部一体となった取り組み
経営課題解決能力の養成を通じた行員のソリューション能力の向上
行内資格「法人FA」の導入により、更なる高度なコンサルティング機能の発揮と行員の質の向上

【ソリューションの提案】

ライフステージおよびお客さまのニーズに沿ったソリューションの提供
外部専門家と連携した経営改善支援および実効性の確保
事業承継・M&Aサポートデスクの設置によるサポート体制の強化

【ソリューションの実行】

専担部署を中心とする抜本的な事業再生への取り組み
各種ビジネスマッチングの実施と、ソリューション実行後におけるアフターフォロー体制の強化

地域の面的再生に向けた取り組み

【地場産業の育成支援】

専担部署を中心とする抜本的な事業再生の取り組み
食関連事業者との連携強化によるアグリビジネスの推進
海外進出支援に向けた各種サポートの実施

【公共分野への民間資金の活用】

PFI事業への積極的な参加とPFI普及に向けた取り組みの強化

積極的な情報発信

(地域密着型金融の取り組み・地域貢献に関する情報開示の公表)